

「ポスト3/11の日米トモダチ協働作戦」セミナーのご案内
2011年7月7日(木)午前10時から正午(日本時間)

日本にとって未曾有の想像を絶する複合的災害となった3/11東日本大震災。
そのなかで米国はいち早く救援に駆けつけ、既に皆さまご存知の通り、大活躍をしました。名付けて「トモダチ作戦」。

まさに、まさかの友こそ真の友(A friend in need is a friend indeed)。ジョン・ルース駐日米大使も陣頭指揮に立ち、米軍は津波被害から原発事故への対応まで、八面六臂の活躍をしました。もちろん、日本側では自衛隊は史上最大の10万人規模で被災者の救援や原発対応にあたりました。そして、今回は、日米協働の作戦としてもダイナミックな活動が行われました。被災地には大阪大学からも100人を超えるボランティアが復興支援に向かいました。

本セミナーでは、在日米大使館の政務担当官で被災地で「トモダチ作戦」の調整に携わったケン・トコウ(Ken Toko)書記官と、近畿中部地域を管轄する防衛省のトップ・田淵眞二局長、そして、ボランティアとして宮城で復興支援を行った本学国際公共政策研究科の松浦彩さんを大阪側のゲストにお迎えし、大阪大学サンフランシスコ教育研究センターとTV会議で結んだセミナーを行います。

サンフランシスコ側では、松浦 功 北加ジャパンソサエティ理事長、ダナ・ルイス(Dana Lewis)ジャパンソサエティ事務局長や、久保井亮一・本学サンフランシスコ教育研究センター長らも参加されます。

カリフォルニア州・サンフランシスコ市・在SF日本国総領事館・ジャパンソサエティはじめ、サンフランシスコの友人たちは、日本の今回の甚大な被災に心からのお見舞いと温かいご支援の手を差し伸べてくださいました。サンフランシスコの皆さんの日本に寄せる思いもTV会議システムを通じてお伝えいただきます。

本セミナーは、日米協働のグローバル人材育成教育プログラム開発のキックオフセミナーと位置づけておりますので、参加は広く公募いたします。

皆さま方の積極的な参加を期待しています。

テーマ:「ポスト3/11の日米トモダチ協働作戦」

ホスト: 星野俊也 大阪大学大学院国際公共政策研究科(OSIPP)研究科長

ゲスト(講演・話題提供者):

大阪より ケン・トコウ 在日米大使館書記官
田淵眞二 近畿中部防衛局長
松浦 彩 大阪大学大学院国際公共政策研究科修士1年(宮城復興ボランティア)、他

SFより 松浦 功 北加ジャパンソサエティ理事長、ダナ・ルイス事務局長
久保井亮一 阪大サンフランシスコ教育研究センター長、他

日時: 2011年7月7日(木)午前10時から正午(日本時間)

場所: 大阪大学大学院国際公共政策研究科(OSIPP)棟2階講義シアター

使用言語: 日本語(一部、英語)

* 本イベントは、駐大阪・神戸米総領事館／関西アメリカンセンターとの共催事業となります。同総領事館には、有益な機会をお与えいただき、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。また SF 側でご参加・ご協力をいただく北加ジャパソサエティ・在サンフランシスコ総領事館に心より御礼を申し上げます。

***参加者のおおよその数を確認するため、参加をご希望の方は、tomodachi-america@osipp.osaka-u.ac.jp まで、事前にお名前・ご所属・学年等をご連絡ください。

お問い合わせは、
大阪大学大学院国際公共政策研究科研究支援室
電話：06-6850-5655
メール：tomodachi-america@osipp.osaka-u.ac.jp